

## 第 20 回 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	一般財団法人 日本尊厳死協会四国支部愛媛・松山部会
開催日時	2019年2月3日 13時～15時30分
テーマ	苦しまず、家族を困らせないで逝くには？ 一緒に考えましょう
形式	講演会・座談会
講師等	日本尊厳死協会四国支部長・愛媛大学特命教授 野元 正弘
参加人数	合計 41 名（女性 32 名，男性 9 名）
実行委員数	合計 8 名（女性 4 名，男性 4 名）
<p><b>〈内容〉</b></p> <p>講演会 最近の終末期の話題、 認知症やピンピンコロリの割合などとともに、厚労省のガイドラインやアドバンス・ケア・プランニング・人生会議などの解説。 家族・近親者との話し合いの必要性。</p> <p>座談会 参加者と実行委員で5つのグループ分けをして、それぞれの思いなどを語り合ってもらった。</p> <p><b>〈参加者の声〉</b></p> <p>一般参加者 33名中23名のアンケートの返答があり、有意義だったと思われる。 アンケート結果から、良かったとの回答が多かった。</p> <p>座談会を伴った講演会について。 講演で終末期や尊厳死について現状を参加者に知ってもらった。 その後の座談会で参加者が他の人と対話する中で、自分の事として考えてもらう様に考え座談会を持った。 アンケートにも良かったとの返事が多くみられた。</p> <p><b>〈まとめ〉</b> 超高齢時代に入り自分事として考える人が多くなったのか、この分野での関心が高い。 会の名前に「死」という文字が入り堅苦しい感じを与えるため、このようなテーマにしたが、どうだったんだろう。</p>	